

平成19年 6月28日  
第八管区海上保安本部

問い合わせ先  
第八管区海上保安本部海洋情報部  
監理課 専門官 <sup>すずき たかし</sup> 鈴木 孝志  
(管区マリレジャー安全推進室員)  
0773-75-7373(直通)  
0773-76-4100(内線2511)

## 海水浴中の『離岸流』に気をつけて！

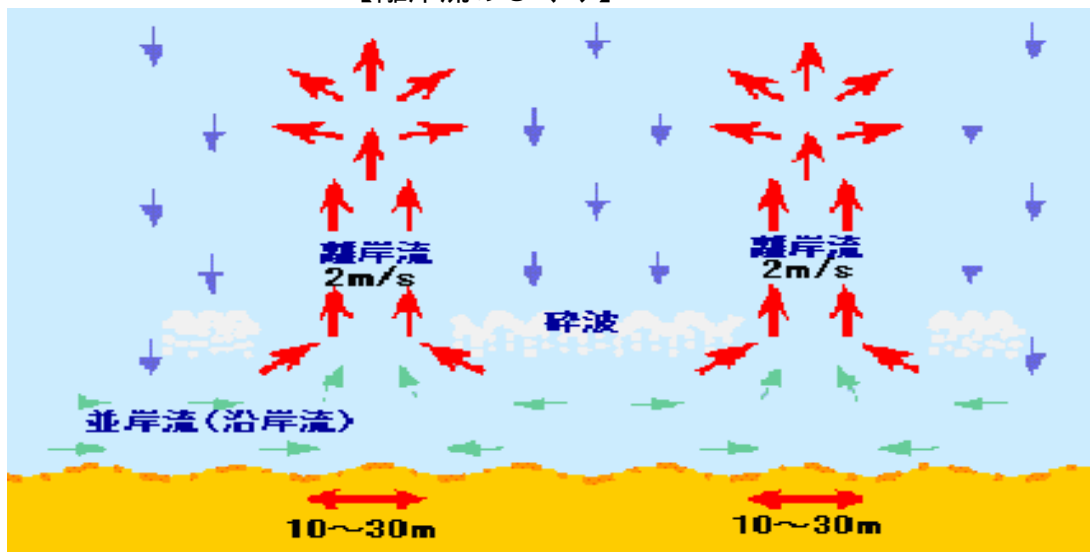
海水浴中に、沖に向かう強い流れに流される事故が発生しています。海水浴や海辺でのレジャーにあたっては、砂浜海岸などで発生しやすい「離岸流（リップカレント）」に注意して下さい。  
特に、保護者の方は遊泳中の子供から目を離さないように。

### 1 「離岸流（リップカレント）」とは？

「離岸流」は、海岸から沖合いに向かって流れる局地的な強い流れのことで、その発生は、沖からの強い風によって海岸に吹き寄せられた海水が海岸と並行に流れたあと、ある場所で強い流れとなって沖方向に流れ出すためと云われています。

「離岸流」は、水泳のオリンピック選手でも逆らって泳ぐことが困難なほどの強い流れになることがあり、地域によっては「出し（ダシ）」とも呼ばれています。また、海岸付近では「離岸流」のほかにも、岸に沿って流れる「並岸流（沿岸流）」や沖から岸に向かって流れる「向岸流」と呼ばれる流れも発生します。

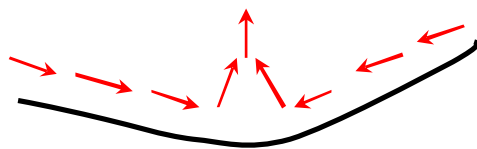
【離岸流のしくみ】



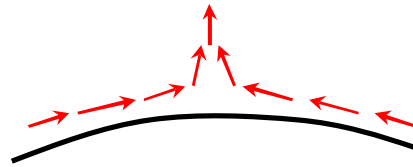
2 「離岸流」の発生しやすい場所？

「離岸流」は、海岸が太平洋や日本海など外洋に面しているところで、遠浅の海岸線の長い砂浜海岸で発生しやすいといわれていますが、砂浜海岸以外でも突堤など人工構造物に沿って発生することもあります。

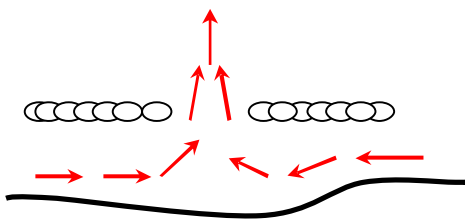
また、沖に設置された離岸堤の間でも沖に向かう強い流れが発生することがあるので注意が必要です。



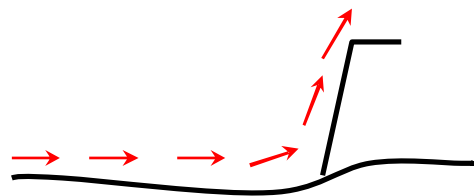
地形的離岸流（汀線凹部）



地形的離岸流（汀線凸部）



離岸堤間の流れ



防波堤や堤防に沿う流れ



シーマーカー（緑色）が汀付近から沖合いに向かって流れている様子が分かります。  
（八管本部海洋情報部・大阪大学共同調査）

### 3 もし「離岸流」によって沖に流されたら？

「離岸流」で沖に流されたら、あわてて海岸に向かって泳ごうとせず、海岸と並行に泳ぐと「離岸流」から抜け出すことができます。決して流れに逆らって泳いではいけません。

「離岸流」の幅は10m～30m位ですので、「離岸流」から抜け出たら、海岸に向かって泳ぎましょう。でも泳ぎが得意でない人は、あわてず落ち着いて、救助を求め、助けを待ちましょう。

また、事故を目撃された方は、海上保安庁緊急電話「118番」または、消防・警察など救助機関に通報して下さい。



### 4 お知らせ

(1) マリンレジャーに伴う海浜事故の発生と救助の状況については、海上保安庁HPに掲載していますのでご覧下さい。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/tokei/index.htm>

(2) 「離岸流」についてもっと知りたい方は、第八管区海上保安本部海洋情報部HPの『マリンレジャーを楽しむ』をご覧下さい。

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN8/ripcurrent/ripcurrent.html>